

令和6年度（2024年度）

管理事業名	医療・薬事事業				総合計画 の体系	大綱 3 福祉・健康				
						政策 4 健康・医療のまちづくり				
						施策 3 地域医療体制の充実				
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	1	保健衛生総務費
部局名	健康医療部	予算執行 所属		保健医療総務室、地域保健課						
事業の目的と概要										
【目的】 市民に適正かつ安全な医療が提供されることを目的に、市内の病院や診療所、施術所及び薬局等への指導等を行う。また、保健所業務の円滑な執行及び来庁者と職員の安全確保を目的に、保健所庁舎の効率的な管理を行う。										
【概要】 保健所の施設維持管理を実施。保健所業務管理システムの運用保守管理を実施。 医療法や医薬品医療機器等法等の各種法令に基づき、各種申請、届出の受付や審査、許可、監視指導を実施。 統計法に基づく各種統計調査を実施。薬物乱用防止等についての啓発活動を実施。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指 標 の 定 義
医療機関や施術所等の各種申請、届出の受付等件数	件	401	370	412	病院、診療所、施術所等の開設、変更、廃止等各種申請届出受付、許可等の件数
薬局や店舗販売業者等の各種許可や届出等受理件数	回	1,207	1,278	1,339	薬局、店舗販売業者等の開設、変更、廃止等各種申請届出受付、許可等の件数
薬事関連啓発回数	回	206	76	65	市報への掲載回数、ポスター等の掲示箇所数、講習会開催数等啓発回数

II 活動実績・成果

【指標1】医療機関や施術所等の各種申請、届出の受付等件数についての評価 ・令和6年度：412件（前年度比：42件の増） ・受付等件数は、医療法等各法令の規定に基づく申請によるものであり、前年度と比較して、主に診療所の開設届及び開設許可申請件数が増加している。 ・法令の規定に基づいた事務を行っており、当該事務を通じて、市民への適正かつ安全な医療の提供に寄与している。 【指標2】薬局や店舗販売業者等の各種許可や届出等受理件数についての評価（※今年度から追加しています） ・令和6年度：1,339件（前年度比：61件の増） ・受付等件数は、医薬品医療機器等法各法令の規定に基づく申請によるものであり、前年度と比較して、主に薬局、店舗販売業者等からの変更届が増加している。 ・法令の規定に基づいた事務を行っており、当該事務を通じて、市民への適正かつ安全な医療の提供に寄与している。 【指標3】薬事関連啓発回数についての評価 ・令和6年度：65回（前年度比：11回の減） ・当該啓発を通じて、薬の正しい使い方や薬物乱用防止に関して考えていただく機会となる。 ・令和4年度は「薬と健康の週間」にて募集したポスター原画において、吹田市内の小学生の作品が入賞したため別途ポスターカレンダーの作成・掲示を追加した。令和5年度、6年度は吹田市内から入賞作品が無かった。 ほかに、保健所庁舎の管理、及び保健所業務管理システムの運用保守管理を実施。	
--	--

III 課題と今後の取組

経常経費の多くを給与関係費と物件費が占める。 市民に適正かつ安全な医療が提供されるよう、医療法や医薬品医療機器等法などの各種法令に基づき、効率的かつ効果的に各種申請や届出の受付、審査、許可等を行い、監視指導に努める。 照明の間引き等により節エネルギーを積極的に行い、光熱水費の削減をはじめ、より効率的な保健所庁舎の運営に努める。	保健所庁舎は令和2年4月に大阪府から吹田市に譲渡されたが、昭和63年に建設されてから30年以上が経過しており、経年劣化に対応するため、適切な維持保全を計画的に行う必要がある。
--	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	7,321	8,003	682
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	6,743	7,425	682
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	578	578	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	65,229	64,517	△711
有形固定資産	647,250	628,065	△19,185	地方債	-	-	-
土地	396,998	396,998	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	247,795	229,188	△18,607	退職手当引当金	63,350	63,217	△133
リース資産	2,457	1,879	△578	リース債務	1,879	1,301	△578
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	13,770	9,631	△4,139	負債の部合計	72,550	72,521	△29
インフラ資産	-	-	-	純資産	588,470	565,175	△23,295
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	661,020	637,696	△23,324	純資産の部合計	588,470	565,175	△23,295
				負債及び純資産の部合計	661,020	637,696	△23,324

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	4,191	3,367	3,678	311
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	7,598	7,485	7,733	249
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	6,336	342,163	7,518	△334,646
経常収入 小計(a)	18,125	353,015	18,929	△334,086
経常費用				
給与関係費	83,912	87,657	91,785	4,127
物件費	57,027	37,861	35,373	△2,488
維持補修費	1,322	3,864	4,179	314
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	106	445	188	△257
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	7,671	16,534	23,324	6,790
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	6,974	6,743	7,425	682
退職手当引当金繰入額	13,633	4,545	5,011	466
支払利息	-	-	-	-
その他	-	364,748	-	△364,748
経常費用 小計(b)	170,646	522,397	167,284	△355,112
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△152,521	△169,381	△148,355	21,026
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△152,521	△169,381	△148,355	21,026
一般財源充当額	135,253	126,297	125,060	△1,237
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△17,267	△43,084	△23,295	19,789

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	18,579	17,714	18,929	1,215
行政サービス活動支出	153,254	140,067	143,411	3,344
行政サービス活動収支差額	△134,675	△122,353	△124,482	△2,129
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	3,366	-	△3,366
投資活動収支差額	-	△3,366	-	3,366
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	578	578	578	-
財務活動収支差額	△578	△578	△578	-
収支差額 合計	△135,253	△126,297	△125,060	1,237
一般財源充当額	135,253	126,297	125,060	△1,237
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特微的な事項

勘定科目等	特微的な事項
【BS】 建物・工作物	吹田市保健所建物・工作物の減価償却による減 18,607千円
【PL】 経常収入/ その他	令和5年度に固定資産登録誤りを仕訳訂正したこと による調整額の減 334,646千円
【PL】 経常費用/ その他	令和5年度に固定資産登録誤りを仕訳訂正したこと による調整額の減 364,748千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民一人	コスト 448 円 実績 381,238 人	1,366 円 382,336 人	435 円 384,302 人
	コスト 円	円	円
	実績		
分析内容	市民一人当たり435円のコストがかかっています。(令和7年3月31日現在の人口)		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	89,954	663	10.29
会計年度任用等	14,013		
特別職非常勤	254		
合計	104,221		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		7.6	22.7	28.5	5.8
施設維持補修費比率		0.4	1.2	1.3	0.1
経常費用対公共資産比率		51.9	162.9	52.2	△110.7
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		2.5	0.6	2.2	1.6
一般財源充当比率		87.9	87.7	86.9	△0.8